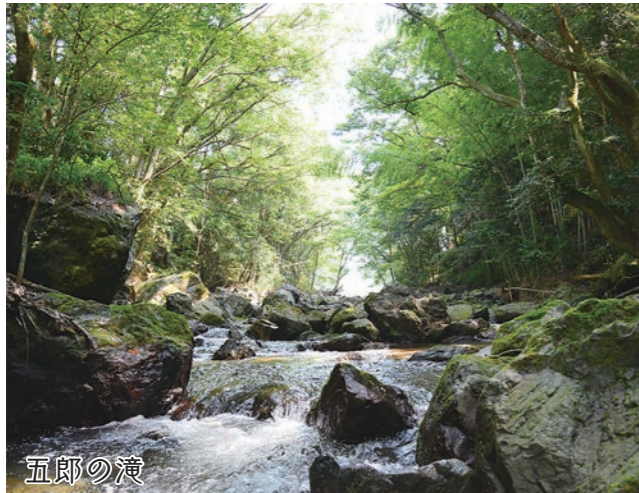


地元の夏遊びスポットを探そう!

舞鶴には自然豊かなレジャースポットが満載。有名な場所や人気の場所だけでなく、それぞれの地域に隠れた遊び場を見つけて、ウイルスや熱中症に負けない夏遊びを实践してみませんか?



五郎の滝



宙良ヶ岬から見た宙良川河口



みるるファーム



遊覧船



釣り



夕暮れ散歩

海水浴場はオープンしない可能性があります ~利用の前に確認を~

市内の3海水浴場(神崎、竜宮浜、野原)は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オープンされない場合があります。海水浴に出かけるときは、必ず事前に市観光協会のホームページなどで確認してください(左コードからアクセス可)。



《観光振興課》

舞鶴観光ネット

検索



海水浴場

新しい夏の過ごし方 ~WITHコロナの夏~

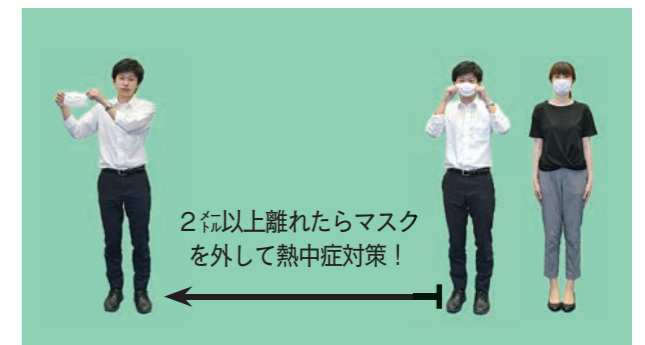
新型コロナウイルス感染症の流行は、まだまだ終息の見通しが立っていません。しかし、人々が生活していくには、経済活動や遊びがなくてはなりません。そこで、マスクの着用や密を避けるなどの「新しい生活様式」で感染リスクを回避しながらも、日常生活を再開させる「ウィズコロナ」の時期に差し掛かっています。

ウイルスの流行は長期戦。レジャーシーズンの夏は、感染対策をしたうえで楽しく遊ぶことが必要です。ウイルスばかりに気がいきませんが、心身のストレスを解消したり、体を動かしたりすることで体力や免疫力を高めなければ、精神面の不調や熱中症などを引き起こす可能性もあります。

初めての「ウィズコロナの夏」の乗り切り方を紹介します。

距離をとってマスクを取る

夏場のマスク着用は熱中症の危険が伴います。人と人との距離が2メートル以上空けられる場合はマスクを外しましょう。



地元で楽しむ

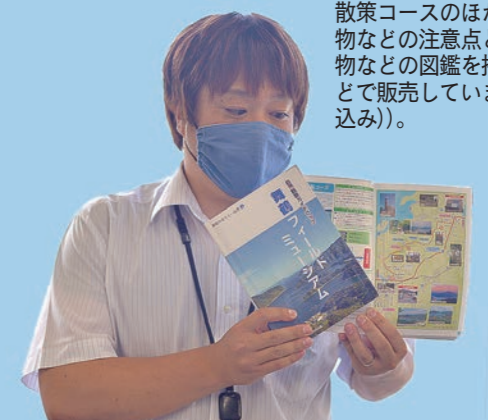
他府県への移動も可能となりましたが、やっぱり地元で遊ぶのが安全安心。今年には自然豊かな地元の野外スポットで、夏を満喫してみませんか? お昼ごはんには「バイ・ローカル」なテイクアウトで地元の飲食店を応援!



この夏はアウトドアで楽しむ

3密を避け、風通しのいい野外で遊ぶのが新しい生活様式のスタンダード。それには都会より地方が断然有利です。自然豊かな舞鶴の散策モデルコースが市とまいづる環境市民会議作成の「舞鶴フィールドミュージアム」に掲載されています。市ホームページで閲覧できるほか、散策時にも便利な書籍版も販売しています(右コードからアクセス可)。

《生活環境課》



散策コースのほか、服装や持ち物などの注意点と、市内の動植物などの図鑑を掲載。市役所などで販売しています(950円(税込み))。

